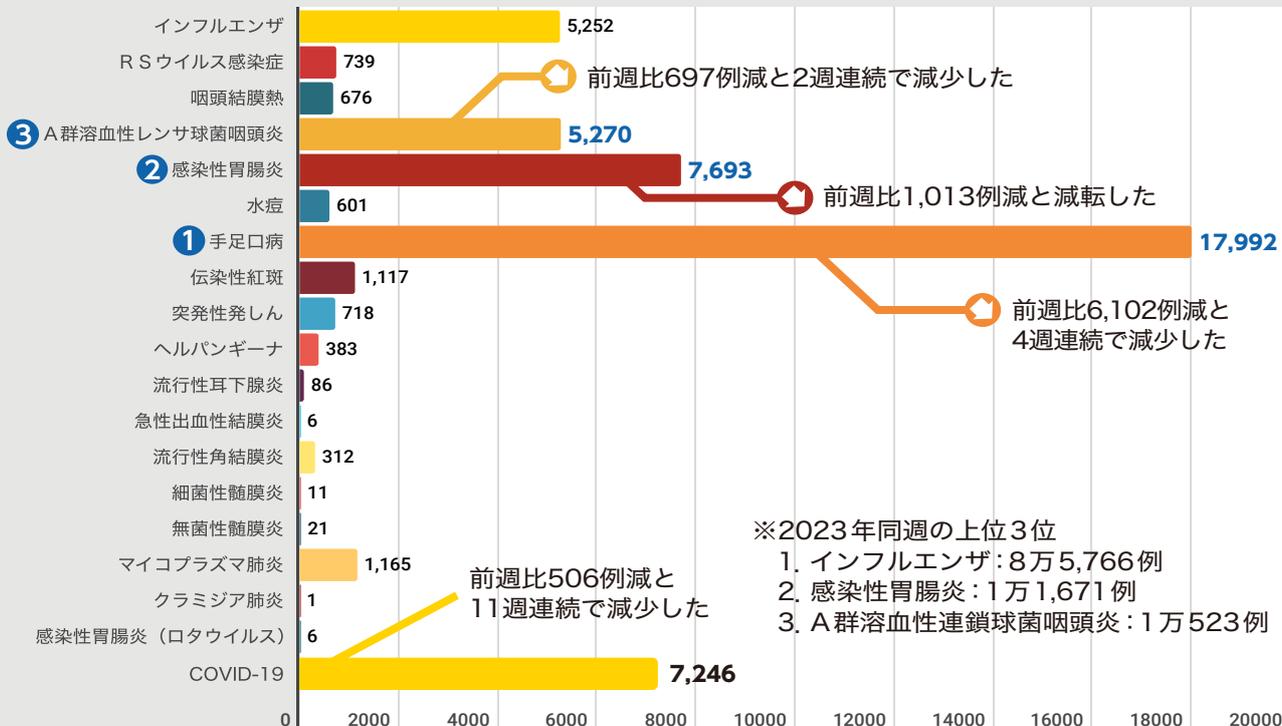




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

多くの感染症が減少も、インフル微増

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① 手足口病

報告数

- 東京都: 1,626例
- 神奈川県: 1,435例
- 埼玉県: 1,281例

定点当たりの報告数(5.74)

- | | | | |
|----------------|---------------|--------------|---------------|
| 1. 宮崎県: 14.50 | 4. 岩手県: 10.13 | 7. 山形県: 9.18 | 10. 福島県: 8.49 |
| 2. 愛媛県: 12.86 | 5. 千葉県: 9.50 | 8. 宮城県: 9.15 | 11. 栃木県: 8.29 |
| 3. 鹿児島県: 10.49 | 6. 熊本県: 9.22 | 9. 大分県: 8.61 | 12. 長野県: 8.09 |

※その他、15都県が警報基準値(5.00)超え

② 感染性胃腸炎

報告数

- 東京都: 650例
- 大阪府: 532例
- 神奈川県: 460例

定点当たりの報告数(2.45)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 7.03 | 4. 徳島県: 4.43 | 7. 鳥取県: 3.47 | 10. 兵庫県: 3.26 |
| 2. 宮崎県: 5.36 | 5. 石川県: 3.79 | 8. 福岡県: 3.32 | 11. 愛媛県: 3.08 |
| 3. 熊本県: 4.76 | 6. 福井県: 3.68 | 9. 富山県: 3.31 | 12. 山口県: 2.98 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

- 福岡県: 423例
- 北海道: 412例
- 東京都: 371例

定点当たりの報告数(1.68)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 3.89 | 4. 北海道: 3.01 | 7. 山口県: 2.56 | 10. 千葉県: 2.36 |
| 2. 茨城県: 3.88 | 5. 大分県: 2.92 | 8. 熊本県: 2.55 | 11. 三重県: 2.31 |
| 3. 福岡県: 3.53 | 6. 宮崎県: 2.61 | 9. 長崎県: 2.39 | 12. 愛媛県: 2.22 |

今週の感染症動向

手足口病は4週連続で減少した。前週から6,000例超減少したものの、定点当たり報告数は依然として27都県で警報レベル(5.00)にある。

感染性胃腸炎とA群溶血性連鎖球菌咽頭炎は減少した。

COVID-19は11週連続で減少し、7,000例余りとなった。

マイコプラズマ肺炎は微減したものの、3週連続で1,000例を超えている。

多くの感染症が減少したが、流行シーズン入りしているインフルエンザは125例増加しており、注意が必要である。